

【NO 486】

令和4年1月

中城湾港港湾計画改訂に伴う航行安全対策調査専門委員会

1 委員会報告書概要

本委員会では、沖縄県が中城湾港の港湾計画改訂に位置付け新港地区において計画している23万GT級客船、4万DWT級貨物船及び4万GT級自動車専用船等を対象とした水域施設及び岸壁施設に係る船舶航行の安全性について調査・検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

本港湾計画改訂では、新港航路を幅員330mから370mに拡幅し、新港地区西ふ頭に23万GT級客船の岸壁施設と水域施設を、同地区東ふ頭に4万DWT級貨物船、4万GT級自動車専用船、2万GT級RORO船及び1.2万GT級RORO船の岸壁施設と水域施設を整備する計画であり、各計画について係留施設と対象船舶の諸元等との関係を「港湾の施設の技術上の基準・同解説(平成30年5月)」に基づき整理・確認するとともに、操船例図を用いて水域施設等と対象船舶又は隣接岸壁利用船舶との関係について調査・検討した。

2 調査等概要

- (1) 調査計画
- (2) 港湾計画改訂の概要
- (3) 航行環境
- (4) 検討課題の整理
- (5) 港湾計画改訂に係る安全性の検討
- (6) 航行安全対策